

# 県内学生 障スポ選手支援

ボランティア養成協力 大学や専門学校20校委嘱



選手団サポートボランティア養成協力校の委嘱を受けた  
愛媛大などの関係者ら＝7日午後、県庁



ートボランティア。県が計画した800人に対し、協力校側から学生計1588人を養成するとの申し出があった。

愛媛十全医療学院1年の石丸悠花さん(19)は「障害のある人たちが一生懸命にスポーツに励む姿を見ると私も頑張ろうという気持ちになる」と語った。

愛媛大の大橋裕一学長らが「愛媛らしい温かなおもてなしの心を備えたボランティアを育てたい」などと強調。中村知事は「ハンデのある人たちの大会は、サポートが重要な役割を担う」と話していた。

(藤田恵)

2017年の愛媛国体後の全国障害者スポーツ大会

ポートボランティア養成協力校」を委嘱した。

へ実行委員会(会長・中村

全国から来県する選手団

時広知事)は7日、県庁で

に付き添って車いすの介助

県内20の大学や医療・福祉

や歩行支援に加え、応援団

系の専門学校に「選手団サ

としても交流を深めるサポ